

浜松市生活支援体制づくり協議体（第2層、細江圏域） 第3回会議 議事録

| | |
|------|--|
| 開催日時 | 令和5年2月17日（金）10時から11時30分まで |
| 参加者 | 委員：13人（欠席者2人）事業所等：7人（欠席者3名） その他：11人（北区長 高齢者福祉課：1人、地域包括支援センター細江：2人、市社協地域支援課：1人、 市社協北地区センター：6人、社協西地区センター職員1名） |
| 場 所 | 奥浜名湖田園空間博物館 研修室 |
| 内 容 | <p>1. 開 会</p> <p>2. 挨拶 細江圏域生活支援体制づくり協議体 協議体会長</p> <p>3. 自己紹介 新任の紹介（新任3名） (1)細江地区民児協会長 (2)引佐地区民児協副会長 (3)三ヶ日地区民児協会長</p> <p>4. 協議内容</p> <p>①第2回会議の振り返り *R4.第2回協議体会議議事録参照</p> <p>②1/11 事前打合せ会で見た方向性について（事務局より報告）</p> <p>(1) 三役会議での内容情報共有</p> <p>(2) 第三回会議に向け事務局が考えた事</p> <p>(3) 事務局でのゴミ出し課題 細分化共有</p> <p>(4) 協議体会議今後の見通し R4～R5（ガントチャート）</p> <p>③地域包括支援センター細江からの地域のゴミ出し課題についての事例発表</p> <p>(1) 地域内ゴミ出しで助け合っている事例</p> <p>(2) ゴミ出しが困り事になっている事例</p> <p>④ ヘルパーが不足している事例</p> <p>④講話と演習「ゴミ出し課題に対する社会資源の創出」 講師 「おうちで kaigo 企業組合」神谷尚世 氏</p> <p>(1) アンケートで大切にすること</p> <p>(2) アンケート配布に向けて気を付けなければいけない事</p> <p>(3) 委員ごとの所属での今後の進め方について</p> <p>(4) アンケート表について</p> <p>◎アンケートについていただいた意見</p> <ul style="list-style-type: none"> ・字を大きくして当事者向けのアンケートを心がける。 ・アンケート内で困り事を先に聞く。 ・アンケート内容にゴールを示す必要があると思う。 ・アンケート後の結果報告をアンケート ・具体的なエピソードは難しいと思う。 ・ゴミを出す時間を聞く必要があると思う。 ・解決策はありますか？と逆に問いかけてみたい。 ・ゴミ出しに困っている方に現在の対応方法を聞きたい。 |

| | |
|----------------|---|
| | <ul style="list-style-type: none"> ・アンケートを対象者へ渡す際に趣旨説明が必要。 ・項目が支援者となっているが、もっとわかりやすく。 ・個人情報気を配る方に向けても考えなくてはいけない。 ・結果によっては行政にも必要に応じて問い合わせを行う。 ・自治会ではアンケートだけでなくヒアリングも検討すべき。 ・高齢でプライバシーの面に配慮が必要な人もいると思う。 <p>5. 次回開催日程（案）について</p> <p style="padding-left: 2em;">※予定 5月23日（PM）、24日、25日</p> <ul style="list-style-type: none"> ・5月の予定が出ていない方も多いため、3月に改めて確認する。 <p>6. その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ・マックスバリュ移動スーパーのお知らせ ・いきいき講座3月「ジャズライブ」 <p>7. 閉 会 細江圏域生活支援体制づくり協議体 竹下副会長</p> |
| <p>今後の見通し等</p> | <p>今回の会議でいただいたアンケート作成に向けた意見反映し、三役と打合せを行い、アンケートを作成する。</p> <p>本年度中にアンケートを参加者に再配布し確認してもらい、各団体ごとに、年度引継ぎを確実に行っていただく。</p> <p>来年度1回目の会議ではアンケートの完成。配布時期、配布先の確認を行う。</p> |